



「おもしろ入浴着」

10月24日に伊香保温泉だんだん広場で、旅館の女将さんたちと「おもしろ入浴着」のPR活動を行いました。

「おもしろ入浴着」は、乳がん手術や皮膚移植などによる傷跡がある人が、着用したまま温泉に入ることができるよう入浴着です。令和3年度予算編成の際、そういった立場の



女将さんたちと一緒にPR活動を行いました

人の話を伝えた女性職員の提案で実現し、8月に市内の旅館や日帰り温泉施設に配布しました。

PR活動の際、「おもしろ入浴着」を知っているかについてアンケートをしたところ、約9割の人が知らないと答えました。まだまだ入浴着の存在や利用については知られていません。

先日、全国心臓病の子どもを守る会の人たちと懇談を行いました。その際、心臓疾患は外形からは見分けがつかないので「ヘルプマーク」を付けているが、なかなか意味を理解してもらえないと話していました。

「ヘルプマーク」は、義足や人工関節、内臓疾患など外見から分からなくても、援助や配慮を必要としている人が周囲の人にそれを知らせるマークです。このほかにも、身体や聴覚の障害、オストメイトなど、さまざまな障害を知らせるマークがありますが、おもしろ入浴着同様、まだまだ知られていないように思えます。

困っている人の立場や気持ちに寄り添う「おもしろ入浴着」を大切に、これからも「誰一人取り残さない共生社会をみんなで作っていきましょう。」

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館(☎3215)

美術の小窓



《風と遊ぶ》

桑原巨守作
1980年

高さ:80cm 素材:ブロンズ
身体をくねらせ、風と遊んでいるような様子を表現した作品。辰巳町西交差点北側の歩道に設置されています。

●イベントカレンダー

会場	展示内容	期日	観覧料
常設展示室	常設展・後期 桑原巨守彫刻作品	～11月23日(祝)	200円
市民 ギャラリー	群馬日本画協会会員展 四季を描く	11月3日(祝)～8日(月) ※初日は午後1時から、 最終日は午後4時まで	無料
	渋川・北群馬・渋川特別 支援学校児童生徒作品展	11月11日(木)～14日(日)	
企画展示室	The rising generation特別展 1×1+1=ワン・バイ・ ワン・プラス・ワン	11月20日(土) ～12月5日(日)	

■開館時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
※観覧料は、65歳以上・中学生以下は無料

●11月の休館日 2日(火)、9日(火)、16日(火)、24日(水)、30日(火)

上野国では、1108(天仁元)年の浅間山大噴火からの復興を契機に、貴族や皇室が進出して荘園が広がりました。一方、国府の支配下には郷や保と呼ばれる領地があり、国府に勤める在庁官人層と呼ばれる人たちの所領となっていくます。市域でも利根川以西では渋川郷・有馬郷・白井保があり、利根川以东には後白河法皇の皇女の荘園となった拝志荘が知られます。

鎌倉時代には渋川氏が現れ、武士団として成長しますが、やがて没落します。14世紀には足利氏の一族が土着して渋川氏を名乗り、足利一門中でも高い家格を誇りました。渋川氏は、室町幕府の要職を歴任しますが、西国に進出して上野国との関わりは失われます。

坂之下遺跡(渋川/坂下町)で発見された溝区画は城館跡とされ、渋川氏の拠点の1つだったと思われます。



坂之下遺跡の溝と出土小刀(表と裏)

古を訪ねて 44 中世の始まりと渋川氏